

平成 25 年度第 2 回 横浜市山内図書館指定管理者選定評価委員会会議録	
日 時	平成 25 年 6 月 26 日（水）午前 10 時から正午まで
開 催 場 所	横浜市山内図書館集会室
出 席 者	延命委員長、荻原委員、藤崎委員、渡辺委員
欠 席 者	前田委員
開 催 形 態	公開（傍聴者 4 人）
議 題	（※ 会議に先立ち、委員による山内図書館現場視察を実施） 1 平成 24 年度山内図書館指定管理者管理業務の評価について
決 定 事 項	1 平成 24 年度山内図書館指定管理者管理業務の評価について （1）平成 24 年度山内図書館事業について、事業報告書により説明を受ける。 （2）平成 24 年度山内図書館指定管理者セルフモニタリング評価について、評価書により報告を受ける。あわせて次回会議に向け、事業者にはヒアリングしたい項目について討議を行う。
議 事	1 平成 24 年度山内図書館指定管理者管理業務の評価について （1）事業者から提出された平成 24 年度山内図書館事業報告について事務局の説明（資料(2)(3)による） ・平成 24 年度は、23 年度で実施したサービスの充実をさらに追求し、次のステップを目指した。 ・平成 24 年度は山内図書館開館 35 周年に当たることから、記念事業として青葉区と田園都市開発に関する講座を開催し、開館時の周辺地域のジオラマの製作、来館ポイントカードの発行、やまうち朝市の開催など、自主企画事業を積極的に展開した。 ・また、ホームページでは地域情報コンテンツの充実を図ったほか、広報では図書館周辺地域への新聞折込チラシの配布やブログやツイッターの活用、学校連携ではボランティア相談日を定例化し、混雑する土日等にはフロアに案内係を置いて利用者の相談に積極的に応えるなど、サービスの充実に努めた。  （2）平成 24 年度山内図書館指定管理者セルフモニタリング評価報告について事業者から説明（資料(4)による） ・重点目標として 4 つの目標、「地域との連携のさらなる強化」「学校図書館との連携と支援」「図書館広報活動の強化」「市民の課題解決のための事業展開」を掲げ、サービスの充実に努めた。 ・平成 24 年度入館者数は増加したが、貸出冊数、新規登録者数は減少傾向にある。貸出冊数、新規登録者数の減少傾向は、地域図書館全体の傾向。山内図書館のレファレンス受付件数、ホームページアクセス件数は年々増加傾向。 ・平成 24 年度末に利用者満足度調査を実施。「全体として満足」は回答者の 88%、スタッフに対する満足度は 96%となった。寄せられた利用者の要望を拾うと、「専門書、新刊書の増加」「書架の並べ方、ディスプレイの工夫」「民間らしいサービスの実施」「利用者マナーの向上」などが挙げられる。 ・平成 25 年度は、託児サービスなど、利用者のニーズがあり魅力あるサービスについてさらに検討を進め、実施に結び付けていきたい。

	<p>○ 事業報告、セルフモニタリング評価報告を受けて、事業者ヒアリングをした項目について（意見から抜粋）</p> <p>（延命委員長）ホームページについて、アクセス件数の推移や人気のあるコンテンツなど。他に、商用データベースの利用状況について。</p> <p>（荻原委員）利用者満足度調査で挙げられた新たなサービスの実施に対する要望について、どのように応えていくのか。他に、企画展示における展示資料について。</p> <p>（藤崎委員）広報の面で、図書館未利用者への積極的なアピールを行っているようだが、具体的にどのような形で実施し、その効果はどうか。</p> <p>（渡辺委員）図書館スタッフから挙げられた改善提案をどのように取り入れ、サービスに反映させているのか、その仕組みについて。</p>
<p>資料・ 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 平成 25 年度 第 1 回横浜市山内図書館指定管理者選定評価委員会会議録（案）</p> <p>(2) 横浜市山内図書館平成 24 年度事業報告書</p> <p>(3) 平成 24 年度横浜市山内図書館活動実績</p> <p>(4) 横浜市山内図書館指定管理者による管理業務に係る評価 平成 24 年度評価シート</p> <p>(5) 平成 24 年度山内図書館指定管理者セルフモニタリング評価書</p> <p>(6) 平成 24 年度山内図書館の目標と振り返り</p> <p>(7) 横浜市山内図書館 図書館利用者満足度調査報告書</p> <p>2 特記事項</p> <p>(1) 平成 25 年度第 1 回会議の議事録は承認。</p> <p>(2) 平成 25 年度第 3 回会議日程及び開催場所については、調整の上、後日ホームページで周知する。</p>